



# 年金総合研究所 ニュースレター

No.	Issopm - Press - A0013
発行日	2014年5月31日
編集	年金総合研究所 広報

## TOPIC

## 第4回 PE研究会セミナーを開催

2013年12月3日(火) 年金総合研究所にて、第4回PE (Private Equity: プライベート・エクイティ) 研究会セミナーを開催しました。The Abraaj Group社より講師をお招きし、エマージング市場におけるPE投資について、ご講演いただきました。



■ Mr. Omar K. Lodhi  
CEO, Abraaj Capital Asia



■ Mr. Miguel Angel Olea  
Partner, Regional Head for  
Latin America, The Abraaj Group



■ Mr. Yoshiki Sasaki  
TT Seed

## 当講演の概要

The Abraaj Group社はエマージング市場におけるPE投資で20年の経験を有し、この分野の先駆者の一つです。世界30カ国に拠点を持ち、43の国籍を持ち30カ国語を話す計170名以上のプロフェッショナルによって運営されています。

今回は、エマージング市場におけるPE投資の変遷と発展、各地域の特徴、最近の傾向、今後の見通しについて、具体的な投資事例も含めて、ご説明頂きました。



## 講演の主なポイント



### エマージング/グロース市場の概要

- エマージング市場はBRICsだけではない。（アフリカ、アジア、南米の市場は多様で、市場毎に深い理解が必要。）
- マクロレベルの成長も重要だが、適切な分野で適切な投資対象を探し出すことがより重要だ。
- 企業の多くは家族経営でPEはユニークな投資機会を提供できる。

### エマージング市場はグローバル経済の発展の原動力

- 中長期的に世界経済におけるエマージング / グロース市場の存在が非常に大きくなる。
- 2050年には世界の経済規模上位30国のうち19を（現在の）グロース市場経済が占めると予測される。また2025年までの世界経済成長の2/3がグロース市場で起こると予想される。
- 成長の背景には、政治経済改革、「若い」人口構成、中産階級の増加、都市化（農村部からの人口移動）、エマージング経済間の連携などが挙げられる。

### ASEAN諸国の投資機会

- 強いファンダメンタルズ：GDP約230兆円、人口6億人以上、2015年に経済統合
- 成長への期待：2012-18年に、年率平均成長率5.5%、一人あたりGDP伸び率はOECD諸国の3倍、民間消費の伸び年率10%以上が予想されている。
- 現在1億5000万人の中産階級は2030年には約3倍に（人口の24%から65%に）増加。
- 魅力的な投資機会（例）：ヘルスケア、教育、金融サービス、ロジスティックス等

## 講演後の主な議論・質疑応答

### 論点 1

#### グロース市場での汚職についてどのように対処しているか？

- ・ 投資家にはファンドのデューデリジェンス（投資精査）の際、もしくはそれ以前に投資先企業の「汚職」リスクについて解説し、過去の事例と当社の対応、万が一に備えた対処方法等を説明している。
- ・ 投資先候補の企業に対しては、「汚職」「不正経理」等に対する許容度がゼロであることをあらかじめ伝えている。
- ・ これによって企業側からの投資要請が立ち消えとなる場合もあるが、レピュテーション（評判）は非常に大切に長期的な視点が必要。「責任投資原則」には100%対応している。

### 論点 2

#### 各地域のプロフェッショナルをどのように見つけるのか？

- ・ 会社としての規模が大きくなっても各地域を担当する代表者をそれぞれの地域で雇っている。
- ・ アフリカに関しては、上級職のスタッフをケニアと南アフリカの拠点に送っている。

### 論点 3

#### 会社としての『哲学』は何か

- ・ 当社では各地域の代表者全員が四半期毎に一同に会して議論を重ね価値観の共有に努めている。
- ・ また従業員、株主、パートナー関係にある会社を大切にしているが、これらを原動力として会社の価値が作られていると信じている。



当ニュースレターで今後取上げて欲しいテーマやご要望・ご意見などございましたら、年金総合研究所ホームページのお問い合わせフォームからお知らせください。

お問い合わせ先：<http://www.issopm.or.jp/contact/>